

雪かきボランティアの協定書を交わす学生と地域住民ら＝金沢市片町の金沢学生のまち市民交流館で



雪かき助っ人 燃える心意気

学生、高齢者地域へ 協定締結

冬本番を前に高齢者の多い地域の除雪作業を学生らが手伝う「雪かきボランティア」の協定締結式が一日、金沢市片町の金沢学生のまち市民交流館であった。

雪かきをきっかけに若者と地域住民との交流を促し、活性化につなげようと、二〇〇六年度から始まった。協力を申し出た地元の大学生や高校生の団体と町会連合会などを、市が引き合わせている。協定は団体と地域、市の三者で結んだ。締結式には約五十人が出席。協定書に押印した後、各地域の代表者があいさつした。田上校下町会連合会の上田幸男会長(左)は「皆さんは地域にとって力強い助っ人。雪が降った際には、よろしくお願ひします」と学生らに呼び掛けた。

第一学院高校金沢キャンパスの一年松本里緒菜さん(右)は「白山市生まれなので雪かきは慣れている。地域の役に立てるよう頑張りたい」と話した。(戎野文菜)